

MARUMO LIGHTING NEWS

5月1日発行

先号の「舞台照明におけるカラーフィルターの使い方」が大変好評でしたので、引き続き「洋舞の照明の参考」と、新たに学校演劇職場演劇で照明を担当する人のために“舞台照明に初めて取組む人のために”を特集します。



新学期を迎え、5月1日号マルモライティンニュースをお届けします。

特集 1

舞台照明に 初めて取組む人のために

—特に学校演劇・職場演劇等で照明を担当する人のために—

中部舞台テレビ照明家協会 丸田悦夫
(舞台照明家)

●舞台照明は、魔法ではありません。

舞台照明に初めて関心を持つ人の多くは、その出来上がったものだけを見て、その美しさ、その変幻自在にだけ見とれて、舞台照明はあたかも魔法の如く、たとえて云うならボタン一つ押しさえすれば自由自在に、誰にでも、すぐにも出来るものと思いがちなものですが、決してそうではありません。

そうなるまでにどんな過程を経てそうなるのか、よく知っていた方がいいと思います。

その内容・目的（演劇行為そのものの）とそれを表現するための方法・手段を充分に知ることが必要です。

●舞台照明とは、まず観客によく見えるように舞台を明るくすることです。そして、その明るくする仕方に問題(難しさ)があるのです。

演劇は観る人があってこそ成り立つのです。観客に充分によく見えないような照明は、その照明を行った照明家の独り善がりであって、本当の舞台照明とは云えません。

また、狭い小さい舞台、小ホールでの照明作りと、広い大きな舞台、大ホールで多数の観客に見せる照明作りとは自づから違ってき

ます。同じ演し物を上演するのであっても、大ホールで多数の観客に充分によく見せるためには、多くの光量が必要です。

初心者の中にはよく、小ホールで上演したものを、大ホールでもそれと同じ照明で上演しようとされることがありますが、それでは広い客席の多数の観客に充分によく見せることは出来ません。そのままの照明では暗くてよく見えないからです。（明るさは距離の2乗に反比例する）

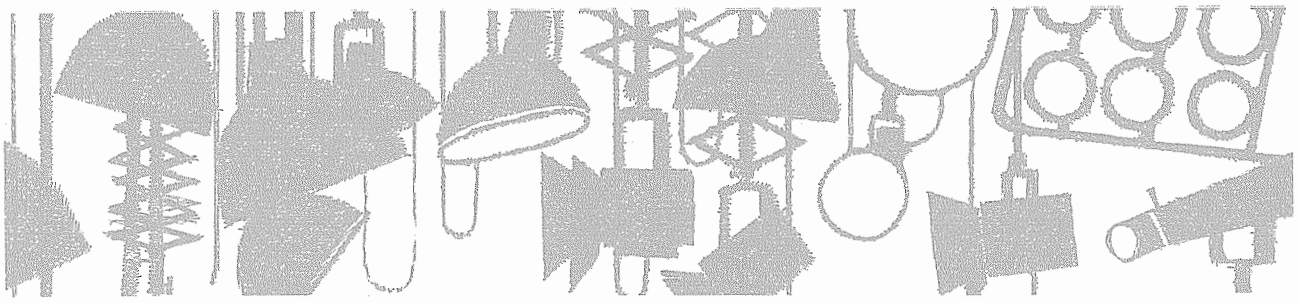
その場合には、まずよく見えるように照明設計をやり直さなければいけません。

またそのためには、より高燭光の照明器具や数多くの照明器具(そのための電源容量も)が必要になります。

そして、それらの照明器具を配置するためには、多くの時間と人手が必要です。

●舞台照明は、舞台芸術（演劇行為）の一環です。

先に舞台照明は、その明るくする仕方に問題があると云いましたが、舞台照明はそれだけを切り離して独立して考えられるものではありません。舞台照明は、舞台上で演じられるものを正しく観客に伝えるために行う一連の演劇行為の中の一部なのです。



照明を操作する人は、自分でも俳優と同じように芝居をし、踊り手と同じように踊っているつもりでいなければ本当の照明は出来ません。

これを芝居心と云います。

そのためには、照明をデザインする人も操作する人も、演者と同じように上演の目的・演出の意図を充分に知る必要があります。

●舞台照明は、光りを扱う芸術です。

しかし、現在ではその光りは電気によって作られています。それで、照明を扱う人は電気の基礎知識ぐらいは知ってください。

照明器具・設備に対して十分な知識をもってください。照明器具・設備の扱い方を知らないでは、照明を扱うことは出来ません。

そればかりか、たいへん危険です。

(電気は危険物です)

●舞台照明とは、舞台に色をかけることではありません。

初心者の方の中には、舞台照明とは舞台を色光で彩ることだと思っている人が多くいますが、決してそうではありません。

舞台照明で色光を使うのは、特殊な効果を出すためとか、雰囲気をかもしだすために、

やむを得ず使っているのであって、むやみに色光を使うべきではありません。

むやみに色光を使うことは、舞台を暗くし、きたなくし、時によっては下品にさえ見せます。特に濃い色を使うとそうなります。色光を使う時は、出来るだけ淡い色を使うようにしてください。その方が、舞台をすっきりと、明るく、上品に見せます。

尚、現在市販されているカラーフィルターについている番号は商品番号であって、色彩番号ではありません。同じ番号であっても、メーカーが違ふとかなり色相の違うものがありますから注意して使ってください。

以上舞台照明に取り組むに当たっての心得といったものを簡単に述べてみました。繰返しますと、

- ・舞台照明とは演劇行為の一部であって、それだけ独立したものではない。
 - ・観客あつての照明であって、照明家の独り善がりであってはいけない。
 - ・上演するものの内容をよく知らなくては、本当の照明は出来ない。
- といったことになります。舞台照明は決して魔法ではありません。魂のある舞台照明をするようにしてください。

特集 2

洋舞の照明

「洋舞」と随分いい加減な云い方をした様に、この参考はごく初歩的な現象的なならえ方であることをお断り申します。

若尾 正也

(照明家・若尾舞台総合研究所長)

●舞踊の素材は人体であり、表現の基礎は人体の動きのリズムであり、その中に表現しなければならない内容(思想)があります。

だから照明もそれに従属して表現を助けるのがその任務です。

●一番大切なことは、表現しなければならない内容が何であるかを適確につかむことです。この事は同時に大変難しい問題です。

舞踊家自身が視覚的な「美しさ」だけにとらわれて、内容をもっていない場合さえありますから。

●次に大切なことは、素材が人体であり、その動きであることです。

人体は先づ立体です。次に人体の動きは、それ自身のもつ意味があります。同時に顔の表情が加わって、全身の表現をたすけます。

●先づ立体であることから、照明は出来るだけ人体の立体感を生かすことが必要になります。例えば、真正面からの光は、ほとんど人体(顔の表情も)を平べったいものにしてしまいます。逆に片方からだけ来る光は陰影をつくり、立体感を強調します。

●次に人体の動きは、日常的な経験の積み重ねから、見る人に一定の意味を感じさせます。

例えば、頭を垂れ、両手で顔を覆った姿からは、「悲しみ」を感じ、顔をあげ、両手をひろげて挙げた(万才の)姿は、「明るさ」「歎喜」を感じさせられます。

光は、それを更に強調することが出来ます。逆に、弱めてしまうこともある訳です。

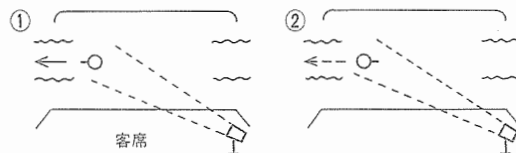
●次に動きです。人体には裏と表があります。顔のある方が表です。だから人体には方向があります。

●ある踊手が、舞台の袖に入ってゆくことを考えて見ましょう。

(A)、遠ざかる、消えてゆく、絶望して、或ははあきらめて。という表現があったとします。

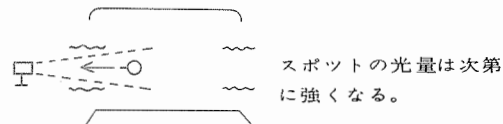
踊手は、頭をたれ、とぼと袖に入ってゆく①。或いは、踊手は、舞台に心をのこし舞台の方に手を伸ばし乍ら、あとずさりして静かに袖に入ってゆく②。

その照明は、次図の様になります。



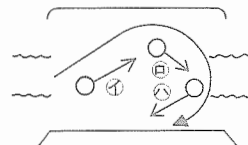
光は、次第に弱くなって、踊手の引こみと同時に消えてしまう。

(B) 希望をもって前進する、何かを求め袖に入ってゆく。とすると、踊手は、顔をあげ、元氣よく袖に向ってつき進む、或はかけ入る。又は、両手を前方に伸ばして、しっかりした足どりで入ってゆく。その照明は、次の様になります。



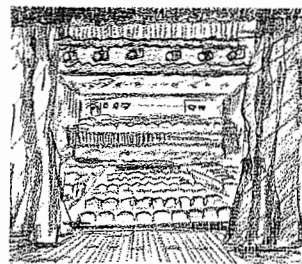
●群舞などのときもあります。

例えば、矢の方向に群舞が動くときです。



花見小路西側に「歌舞練場」を新造し、ここで明治六年三月第二回の都踊を開催し、以後毎年春季にこれを行ったのであるが(大正二年に現在の地に歌舞練場を移転拡大したのである。)この歌舞練場では都踊のほか、毎年秋に温習会を開演し舞、地方、囃子、地唄、三絃、浄瑠璃、琴、胡弓、明清楽などの各部門を公開し各自芸舞妓の技能を点検考査し翌年正月の始業式に褒賞する場所であった。たが近年はその舞台又は歌舞練場所での音楽の音の抜けの良さ又舞台照明の装置の優秀なこと等にて舞踊会、邦楽会、などによく使われている。(小瀬和夫) 観客収容人員1300 場所 京都祇園花見小路 電話(561)1115代表 年一回おこなわれている名物の都踊に使用されている

る舞台照明設備は、マルモUM型調光装置により演出効果をあげております。

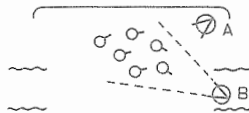


甲部歌舞練場

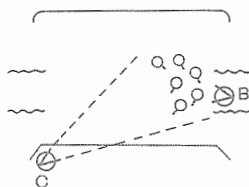
①の動きには、Aからの光が。



②の動きには、Aが消えてゆきBが強くなる。



③の動きには、Bが消えてCがつく。



この例の場合光A、B、Cが、群舞の①、②、③の廻ってゆく動きを強調します。

●動きと光の方向、その増減、にある程度の法則があります。このことについては別に稿を改める機会を待ちたいと思います。

●立体的なということと別に、 Horizont の用法が2、3あります。

●ローアホリゾントのみをつけると、踊手は影画(シ

ルエット) になって見えます。踊手の身体立体感はありませんが、輪郭がはっきり印象づけられます。脚の線、ひらいた指の一本づつ等、繊細な形象迄明瞭に印象づけられます。

●これは、どちらかと云えば、「静」を感じさせます。

例えば踊手が中央に立ったまま、前奏が少し続いて、ゆっくり動き出す。と云ったときに、前奏にあわせて、ローアホリゾントライトが、ゆっくり明るくなってゆく、動き出す直前に、一パイ明るくなり切る。踊手の動きで、前の方の光が入る。という用法はよく取られる効果的なやり方です。

●逆に踊りの最後で、踊手がポーズして後奏があって終る場合、動きの終る所で、前の方から光を消して、ポーズになって、ローアホリゾントだけになり曲一パイで、ローアホリゾントが静かに消えてゆく。と云う用法もあります。

●同じ影でも、踊手の影法師をホリゾントに大きく出す方法もあります。

フットライトの位置にスポットを置いて、ホリゾントに向けて照らします。

●踊手が中央前方に坐っている。踊手の真正面に下からスポットがつく。踊手の姿が大きくホリゾントに黒い影になる。見ている人は、不安、恐怖、等を感じる。

●跳ねまわる群舞を数台のフットスポットで照すと、多数の影がホリゾントに交して乱舞を強調させることも出来ます。

わたしとマルモ

日比谷照明 阿部吉之助

丸茂さんとの付き合いは、私が舞台照明で食生活を始めた時からだから、もう二十数年になる。私の髪もふさふさで、山崎常務もまだ若気一本、地下足袋姿で、私共と悪さをして居たことを思いだす。

宝塚(その時分アーニバイル)で、調光機をばらして、バンド替えや、ストッパーの不調、ワイヤーの張替、オートのコミテーターの接触部分の刷り合せ等を先輩に指導され、見よう見まねでやり、組立て終れば反対になったり、本当に悪戦苦闘、それをしりめに、丸茂さんの古い人等が、自分達で工夫した補助工具で、いとも簡単にやってしまうのを、呆然と、感心して見ていた。やはり、自分の処の機械のネジ一本でも良く知って居た。仕事に対する熱心さに心を打たれ、自分自身に云い聞かせ、それからよくノートを取った。

今日 丸茂さんも若い人が意欲を持って、SCR、スポットの開発に取り組んで、成果を上げて居るのが、毎月の協会ニュースの投稿で良くわかり、喜ばしい。だがその反面、私達現場の人間が一番苦勞する処を大事に管理して載きたい。例えばハンガーの穴と、スポットのタボとの径の誤差、ハンガーとタボとのビスと溝の組い違い、弓型ハンガーの弓の部分のヒネクリ、等、小さい誤差が、私共、貸ホールに従事してる者にこれ程、辛いものわなない。

規格の管理は何時も厳守して、古いハンガーで新しいスポットでも是非、合せて載き度い舞台は常時、時間に追われ、危険が伴って居る処で、このメーカーのスポットは絶対大丈夫だと使用側から云い切れる性能と機能とを大事にして載きたい、それはさ、いな事が、大きなものを左右するのでわななろうか。

(舞台照明家・舞台照明家協会事務局長)

スリーサム欄



室蘭市 斉藤様

舞台でたき火をするとき、火がもえているように見せる器材があるでしょうか。

たき火のための器材は特にありません。舞台照明家がそれぞれ工夫して舞台効果をだしております。

その1例は

- (1)裸電球の上に #33又は #34のプラステートカラーのところどころに穴をあけ、#22又は #23のプラステートカラーをはったものをはさんだ網をおき照明します。調光器やスライダックで電圧を変えるとちらちらした感じができます。
- (2)赤いシルクの布を細くきり、たくさんの細片を扇風機でおおると感じができます。
- (3)ストーブの火の感じは、ビールピンを割り2枚の網の間にかけるをはさみ灯りをあてるとです。

皆様それぞれ工夫してみても如何ですか。

(株) 東京舞台照明 営業部工事課長
舞台照明家 前田二郎氏談



舞台照明家
竹下義和氏

学校などの舞台で最底必要な器具をあげてみました。シーリングスポットライトは、どこの学校にもあります。バスケットボールの台に取付けて上にあげるようにして使用致します。その外、エフェクトマシンとか又吊上用スポット等が使用できる様に、分電盤の回路も12回路に致しました。〈右図参照〉

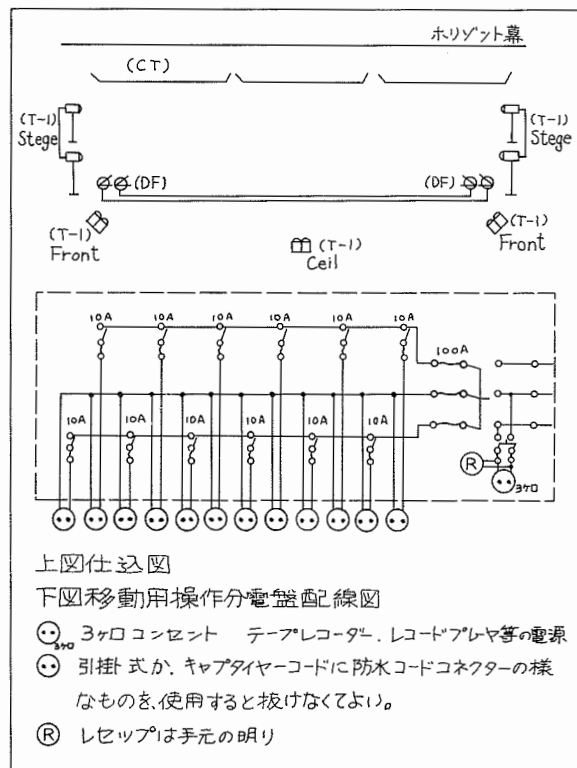


丸茂電機株式会社技術部

スライダックは舞台照明の調光の為に製造されたものではありません。

舞台照明にご使用する場合は下記の点に御注意下さい。

- 1.電源容量に負荷をフルにかけないでください。1.000wのスライダックには負荷(照明器具)は700w~800w位にして下さい。
- 2.調光する場合、0~100%の途中で長時間停止しないで下さい。電源容量に負荷をフルにかけた場合は特にご注意ください。スライダックはコイルが焼けた場合はほとんど修理は不可能です。



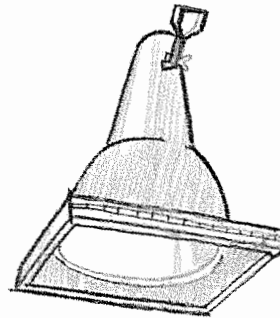
使ってみませんか————— NUC型フラットライト

舞台照明は舞台上の演技などがよく見えることを、まず第一に考えねばなりません。劇場では、舞台上部からの地明りとして、ポーターライトなど使用していますが、学校でポーターライトを使用する場合、価格重量等で問題があります。

マルモでは、フライダクトにNUC型200wフラットライトを1m間隔に1～2台吊下げ、ポーターライトやアッパーホリゾンライトとしてご使用をおすすめします。軽く取扱いにも便利であり能率的です。

フライダクトにT-1型DF型など吊下げ使用しますと、サスペンションライトにもなります。

フライダクトは舞台の長さに応じて、何本も接続して使用できます。



NUC型フラット

型番 5302
灯体 薄鋼板
使用電球CPS-80 200W
重量 1.3kg
定価 ¥3,500

フライダクト

灯体 薄鋼板
コンセント ①4個付
長さ 1.8mもの
回線数 2回線
定価 ¥7,000

ここにもマルモが

「結城孫三郎人形座」



結城孫三郎人形座は糸あやつり人形の名人といわれた九代目結城孫三郎から受けついで日本の代表古典芸術の伝承保存と同時に十代目によって新しい今日の芸術として発展させ、活気あふれる舞台を飾り続けています。昭和31年東京都無形文化財に指定され、以後芸術祭文部大臣賞を授賞、又国際TVフェスティバル、イタリヤ賞などに出品し世界人形界の話題となっています。又最近学校巡演をおこない、「伝統の芸術を知る」「創造の芸術を

見る”“ナマにふれる芸術の強い感銘”“文化・情操・視聴覚の教材として、など大切な文化財として「結城人形座」の巡演は大きな効果をもっています。

劇団事務所

武蔵野市吉祥寺本町3-9-11

TEL 0422 (22) 1461

マルモの軽くて小型、丈夫なDF型、T-I型NUC型などの照明器具が「結城人形座」の巡演に活躍しています。

劇場技術用語解説

●暗転（アンテン）

場内の灯を消して舞台転換をすることを云います。反対に場内か明るいまま、舞台転換をすることを明転（アカテン）と云います。

●エフェクトマシン

スポットライトを光源とし光源からの光束を集め波や雲・雨・雪など画かれたディスクを電動回転しディスクの像を先玉で結び水平に波・降雪・雨・流れ雲などを表現する効果器です。

●追かけ

舞台上の主要な俳優の動きに応じて光線を移動させることをいいます。このことをフォローともいいます。観客席後部の照明室やサイドフロントからアークスポットライトや、シャープエッジスポットライトなどでおこなうことが多い。

●お問い合わせご商談は

東京営業所 東京都千代田区神田須田町1～24
TEL (03) (252) 0321(代)
名古屋営業所 名古屋市中区新栄町中日ビル内
TEL (052) (261) 1111(425)
大阪営業所 大阪市北区神山町32
TEL (06) (312) 1913

後記

照明のテクニックに関するものや照明設備についてのご質問がございましたらマルモまでお寄せ下さい。照明の専門家やマルモの技術員がお答えします。

編集後記

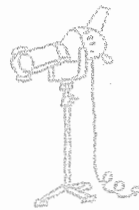
*編集係へのお便り有難うございます。今後のニュース編集する上の参考に致したいと思います。今後もお便りをお待ちします。

*“簡単にできる舞台効果の出し方”
“やさしい調光器の知識”
“動きのある照明効果について”
“夕鶴の舞台照明について”
など今後掲載する予定です。

*皆様と照明家と編集者を結ぶ【スリーサム】欄を設けました。

読者の皆様のページです。皆様から編集者への注文・舞台照明に関することならどんなことでも結構です。ご投稿をお待ちしております。

宛先 東京都千代田区神田須田町1～24
丸茂電機営業部
マルモ・ライティングニュース編集係



●取扱店

北電力設備工事(株) 札幌市南2条西12丁目
TEL (0122) (24) 3911
(株)東京舞台照明 東京都渋谷区千駄谷3-51-4
TEL (03) (404) 2611
若尾舞台総合研究所 名古屋市中区西新町2-8
TEL (052) (241) 5652
福岡市民会館サービスセンター
福岡市天神5-1-23
TEL (092) (75) 6474

発行 丸茂電機株式会社

東京都千代田区神田須田町1-24

編集責任者 井上 利彦

製作 出牛 亘

デザイン・レイアウト

(不許・複製)